

安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されているその他のマニュアルをお読みください。
- 本書および製品添付のその他のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書および製品添付のその他のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

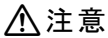
マークについて

本書では、以下のマークを用いて製品を安全にお使いいただくための重要な事項を記載しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	分解禁止を示しています。		濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	製品が水に濡れることの禁止を示しています。		電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示しています。		アース接続して使用することを示しています。


設置上のご注意

本製品は、次のような場所に設置してください。





水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の温度と湿度の場所
		 ☀ 10~35°C 💧 20~80%


- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。
本製品底面が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面すべてが確実に載るように設置してください。





⚠ 警告

	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。
--	--










⚠ 注意

	不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
	本製品は重いので、1人で運ばないでください。 開梱や移動の際は2人で運んでください。

 注意

	<p>本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛け持ち上げてください。</p> <p>他の部分を持って持ち上げると、落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。</p>
	<p>本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。</p> <p>転倒などによる事故のおそれがあります。</p>
	<p>本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。</p> <p>作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。</p>
	<p>本製品の組み立て作業（開梱、付属品の取り付けなど）は、梱包箱、梱包材、同梱品を作業場所の外に片付けてから行ってください。</p> <p>滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。</p>

電源に関するご注意

⚠ 警告	
	AC100V 以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。
	付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。
	電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 <ul style="list-style-type: none">・電源コードを加工しない・電源コードに重いものを載せない・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない・熱器具の近くに配線しない
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

⚠ 警告



本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししたり、ブレーカーを切ったりしないでください。
感電・火災のおそれがあります。



漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。
アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。

- ・ 電源コンセントのアース端子
- ・ 銅片などを 65cm 以上地中に埋めた物
- ・ 接地工事（D 種）を行っている接地端子

アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。



次のような場所にアース線を接続しないでください。












- ・ ガス管（引火や爆発の危険があります）
- ・ 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- ・ 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしません）

⚠ 注意



長期間で使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意

 警告	
	アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
	お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。
	可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。
	各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
	製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。
	開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	雷が鳴り出したら、電源コンセントに接続されている機器（製品本体、電源コード）に触れないでください。 感電のおそれがあります。

⚠ 警告



液晶ディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください

万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、付着物を拭き取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。
- 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。

⚠ 注意



本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

特に、子どものいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをすることがあります。



各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。

火災やけがのおそれがあります。

マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。



本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。



電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近付けないでください。

指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをすることがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。



詰まった用紙を取り除く際は、用紙を無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。

急に用紙が引き抜けると、勢いでけがをすることがあります。



本製品を保管 / 輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。

インクが漏れるおそれがあります。



インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
- 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
- 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。

⚠ 注意



インクカートリッジを分解しないでください。
分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。



インクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。



インクカートリッジは子どもの手の届かない場所に保管してください。



印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

メモリーカード使用時のご注意

■本製品の不具合に起因する付属的損害

万一、本製品（付属のソフトウェアなども含みます）の不具合によってデータの記録、その他の機器へのデータ転送が正常に行えないなど、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償致しかねます。

■動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、メモリーカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- ・ 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- ・ 誤った使い方をしたとき
- ・ 故障や修理のとき
- ・ 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

メモリーカードを譲渡 / 廃棄するときのご注意

メモリーカード（USB フラッシュメモリーを含む）を譲渡 / 廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、メモリーカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。パソコン上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、メモリーカードを物理的に破壊することもお勧めします。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。



413284500

©2016 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.
2016年6月発行
Printed in XXXXXX